

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ゼミナールⅡA（SeminarⅡA）		
ナンバリングコード	E21201	大分類／難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目／標準レベル ゼミナール
単位数	2	配当学年／開講期	2年／前期
必修・選択区分	必修		
	※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E002422	クラス名	矢野ゼミ
担当教員名	矢野 達也		
履修上の注意、 履修条件	ゼミ生は、日頃から書籍やウェブ等で社会経済、野外活動や教育の情報に目を通し、理論と実際を考察してください。また、野外教育の体験をするために休日に学外学習を行うこともあります。疑問に思ったことは、どのような些細なことでも良いので必ず質問をしてください。一緒により良いゼミ活動になるようにゼミを作り上げていきましょう。		
教科書	ゼミで案内します。		
参考文献及び指定図書	ゼミで案内します。		
関連科目	スポーツビジネス・マネジメント概論、スポーツ経営学、スポーツマーケティング		

○基本情報		
授業の目的	野外教育とは、自然の中で組織的、計画的に、一定の教育目標を持って行われる各種活動であり、具体的には、キャンプ、ハイキング、スキー、カヌーなどの活動が含まれます。野外教育の教育手法や理論をもとにリーダーシップやグループの成長過程について学習します。	
授業の概要	リーダーシップ、グループダイナミクス、リスクマネジメントなどの野外教育での学びはさまざまな場面に応用ができます。実際に野外教育での学びを体験しながらリーダーシップや集団に成長過程について学びます。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「ディスカッション、ディベート」
地域志向科目	カテゴリーⅢ：地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員による授業科目		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	野外教育や野外活動に関する必要な知識や倫理観を身に付けるとともに、目的意識を持って自発的に学習する能力を身につける。			20点
【知識・理解】	野外教育の実践的知識を習得し、それらを総合・活用して問題解決を図るリテラシーを身につける。			30点
【技能・表現・コミュニケーション】	相手を尊重しつつ主体的に活動することができ、組織の中で結果を出す能力を身につける。			20点
【思考・判断・創造】	知識を自ら応用し、社会で課題解決をできる能力や現場の状況を見抜き適切なリーダーシップを発揮する能力を身に着ける。			30点
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)				
[Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。 最終授業時に全体向けにフィードバックを行う。				

○その他

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名	ゼミナールⅡA（SeminarⅡA）	授業コード	E002422
	担当教員	矢野 達也		
学修内容				
1. ガイダンス、野外教育の概要説明 ゼミでの取り組みについて説明します。野外教育とは何かを学びます。				
予習	日頃から書籍やウェブ等で社会経済、野外活動や教育の情報に目を通し、理論と実際を考察すること。			約2時間
復習	資料を読み返したり実際の現場と照らし合わせて考察すること。			約2時間
2. グループダイナミクスについて グループの成長について理解します。				
予習	授業で課題を提示するので、それについて考えてくること。			約2時間
復習	資料を読み返したり実際の現場と照らし合わせて考察すること。			約2時間
3. 体験学習法について 体験学習について学びます。				
予習	授業で課題を提示するので、それについて考えてくること。			約2時間
復習	資料を読み返したり実際の現場と照らし合わせて考察すること。			約2時間
4. リーダーシップ、状況判断、意思決定について リーダーシップ、状況判断、意思決定について理解します。				
予習	授業で課題を提示するので、それについて考えてくること。			約2時間
復習	資料を読み返したり実際の現場と照らし合わせて考察すること。			約2時間
5. 野外教育における教授法、ファシリテーションについて 野外教育における教授法やファシリテーションの方法について学びます。				
予習	授業で課題を提示するので、それについて考えてくること。			約2時間
復習	資料を読み返したり実際の現場と照らし合わせて考察すること。			約2時間
6. 野外活動、野外教育の意義及び現状と課題 野外活動と野外教育についての理解を深めます。				
予習	授業で課題を提示するので、それについて考えてくること。			約2時間
復習	資料を読み返したり実際の現場と照らし合わせて考察すること。			約2時間
7. 青少年育成として組織キャンプ 組織キャンプについて理解を深めます。				
予習	授業で課題を提示するので、それについて考えてくること。			約2時間
復習	資料を読み返したり実際の現場と照らし合わせて考察すること。			約2時間
8. チームビルディングのための組織キャンプ 組織キャンプについて理解を深めます。				
予習	授業で課題を提示するので、それについて考えてくること。			約2時間
復習	資料を読み返したり実際の現場と照らし合わせて考察すること。			約2時間

○授業計画	科目名	ゼミナールⅡA (SeminarⅡA)	授業コード	E002422
	担当教員	矢野 達也		
学修内容				
9. レジャーとしてのキャンプ(レジャー産業、アウトドア産業) レジャーとしてのキャンプについて理解を深めます。				
予習	授業で課題を提示するので、それについて考えてくること。			約2時間
復習	資料を読み返したり実際の現場と照らし合わせて考察すること。			約2時間
10. 野外活動・野外教育の企画①対象の理解とプログラムの立案 野外活動と野外教育の企画について学びます。対象者に対する理解とプログラムの立案について理解を深めます。				
予習	授業で課題を提示するので、それについて考えてくること。			約2時間
復習	資料を読み返したり実際の現場と照らし合わせて考察すること。			約2時間
11. 野外活動・野外教育の企画②プログラムの広報、スポンサー 野外活動と野外教育の企画について学びます。野外活動や野外教育に関する広報について理解を深めます。				
予習	授業で課題を提示するので、それについて考えてくること。			約2時間
復習	資料を読み返したり実際の現場と照らし合わせて考察すること。			約2時間
12. 野外活動・野外教育の企画③リスクマネジメント 野外活動と野外教育の企画について学びます。野外活動におけるリスクやリスクマネジメントについて理解を深めます。				
予習	授業で課題を提示するので、それについて考えてくること。			約2時間
復習	資料を読み返したり実際の現場と照らし合わせて考察すること。			約2時間
13. 野外活動・野外教育の企画④プログラムの評価方法 野外活動と野外教育の企画について学びます。プログラムの評価の方法について学びます。				
予習	授業で課題を提示するので、それについて考えてくること。			約2時間
復習	資料を読み返したり実際の現場と照らし合わせて考察すること。			約2時間
14. 野外活動・野外教育の企画⑤プログラムの効果検証 野外活動と野外教育の企画について学びます。プログラムの効果検証について学びます。				
予習	授業で課題を提示するので、それについて考えてくること。			約2時間
復習	資料を読み返したり実際の現場と照らし合わせて考察すること。			約2時間
15. まとめ 講義のまとめを行います。				
予習	授業で課題を提示するので、それについて考えてくること。			約2時間
復習	資料を読み返したり実際の現場と照らし合わせて考察すること。			約2時間
16.				
予習				
復習				